

所属チーム各位

狛江市軟式野球連盟
会長 岡川 清明

大会運営変更案(塁審制度廃止等)に関するアンケート回答のお願い

2023年12月2日に開催されたキャプテン会議にて、出席チームより大会運営方法の変更提案があり、連盟事務局を含めた協議の結果、下記の内容にて総会で皆様に意見を諮ることとなりました。

つきましては、運営変更案4点について、賛成・反対について記入していただき、2024年2月(開催予定)の総会・春季大会抽選会にて連盟事務局に提出いただきますようお願い申し上げます。

運営変更案 チーム名記載の上うえ、賛成・反対のどちらかを○で囲ってください

チーム名 _____

- 参加チームからの塁審派遣(1チーム毎に2人)を廃止し、審判部のみで対応する。
(賛成 ・ 反対)
- 参加チームは試合毎に試合球を2個提出する。(昨年度までの試合球購入費用を審判員増員に充てる)
【指定ボール】ケンコーボールM号(2023年度公式球)、トップボールM号
(賛成 ・ 反対)
- ボールパーソンおよびロストボールの捜索は攻撃側チームが担当する。
(賛成 ・ 反対)
- ボール紛失時には参加チームよりその都度試合球を追加する。(新古球も可)
(賛成 ・ 反対)

ご意見 その他ご意見があれば記入願います。(スペースが足りない場合は裏面でも構いません)

運営変更を諮るに至った経緯

同会議にて、「以下の4点の事例が散見され、運営上公平性・平等性に欠ける部分があるのではないか」という意見が挙がり、当日の出席チーム代表者および連盟事務局メンバーで上記【運営変更案】を作成し、次回の総会にて所属チームの皆様にご意見を諮ることとなりました。

- 試合を棄権したチームから塁審が派遣されないことがある。
- 審判スキル不足により、ボールパーソンのみを希望する方がいる。
- きわどい複雑なプレーが発生した際に、塁審がジャッジしづらく遅れてしまう場面が見受けられる。
- 第3試合出場チームは、塁審派遣が免除されている。

以上